

## 令和7年度第5回天竜区協議会地域課題

質問(意見)項目	観光資源としての阿多古川について
質問(意見)内容	<p>(1)観光・シティプロモーション課は、阿多古川の観光資源としての価値(魅力)をどのように考えるか。</p> <p>(2)阿多古川流域には縄文時代の遺跡、棚田、民俗芸能、滝、鍾乳洞など歴史や自然、そして人々の営みが息づいている。これらをまとめることで、他にはない観光資源＝地域おこしの資源となりうると考える。実際天竜市時代には、『阿多古川「水辺の里」づくり』事業が行われている。</p>
担当課(回答)	観光・シティプロモーション課(連絡先 457-2295)
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(1)(2)は関連があるので一括してお答えする。</li> <li>・清流として知られる阿多古川は、環境省が選定する「平成の名水百選」に選定されている。</li> <li>・浜松市中心部から比較的距離が近いこともあり、<u>水遊びやキャンプなどのレジャースポットとして人気のある非常に魅力のある観光資源だと認識している。</u></li> <li>・本市は、これまで、<u>パンフレットやロケ地マップ、HP(浜松・浜名湖だいきネットなど)の中で阿多古川をはじめ、青谷鍾乳洞や道の駅くんま水車の里等を紹介している。</u></li> <li>・流域地区には、豊富な自然・歴史資源が存在し、近年、旧下阿多古中学校をリノベーションした「atago feels」や古民家を改修した「阿多古屋」など、宿泊施設も整備されてきた。</li> <li>・現在、<u>浜松・浜名湖ツーリズムビューローにおいて、くんま水車の里と連携した取組を実施している。</u></li> <li>・くんま水車の里が進めてきた<u>体験活動(※)を更に広くPRするため、ビューローのHP「浜松・浜名湖やらまいかツーリズム」に掲載するとともに、受付等にも対応している。</u></li> <li>※ そば打ち・こんにゃくづくり・五平餅づくり体験</li> <li>・今後、この観光資源を有効活用し、阿多古川流域の地域創生を進めるため、<u>地元関係者と連携しながら、阿多古川や流域地域の魅力発信やコンテンツの充実支援等を図る。</u></li> </ul>